

## 令和2年第7回教育委員会定例会 会議録

1 開催日時 令和2年7月15日(水) 午後1時30分～午後2時30分

2 開催場所 春日井市役所9階 教育委員会室

3 出席者

【教育長】 水田 博和

【委員】 大野 みどり

【委員】 小塩 泰代

【委員】 竹田 卓弘

【委員】 浅井 敦臣

【事務局】 教育部長	松原 眞一
文化スポーツ部長	上田 敦
教育総務課長	西野 正康
学校教育課長	大城 達也
同 主幹	兒島 靖
同 指導主事	南 英雄
学校給食課長	長江 泰典
文化財課長	村松 一秀
野外教育センター所長	木全 敦彦
同 主幹	西岡 靖成
文化・生涯学習課長	内藤 純子
スポーツ課長	中山 裕之
図書館長	田中 裕子
食育推進給食会企画経営課長	生倉 勉
教育総務課課長補佐	渡邊 直美

4 議題

- (1) 愛知県教科用図書採択地区の適正規模化に係る意向確認について
- (2) 令和3年度使用小中学校教科用図書の採択について

## 5 報告

### (1) 令和2年第4回市議会定例会について

## 6 議事概要

教育長

本日の傍聴者は4名。

教育長

春日井市教育委員会会議規則第6条第2項の規定により、議事録署名人は、大野委員を指定。

教育長

7月6日から7月8日にかけて、九州全域での豪雨により、死者・行方不明者が80人を超え、河川の増水や氾濫、多くの浸水被害など大きな災害となりました。春日井市においては、7月8日の登校時刻に激しい風雨となり、市内半数の学校が登校を見合わせる指示を出し、遅れての登校・授業開始となりました。同日、気象庁は「これまでに経験したことのないような大雨になっている」として岐阜、長野両県の一部自治体に大雨特別警報（警戒レベル5相当）が発表されました。警戒レベル5は「命を守るための最善の行動」が求められます。春日井市においても、水害や土砂災害のハザードマップを常に確認し、緊急時の対応ができるようにしておく必要があります。

6月24日、第1回春日井市就学支援委員会が開催されました。今年度の特別支援教育の現状は、特別支援学級が小学校36校105学級、児童数321名、中学校15校38学級、生徒数131名です。

また、通常学級に在籍する児童生徒の中で、発達障害等により集団での学習活動に困難を感じている者のために、通級指導教室を11校で開設しています。市内小学校35校と中学校3校の通常学級に在籍する236名の児童生徒が通級による指導を受けています。

なお、例年10月に開催しています「けやきの子運動会」と、1月に開催しています「けやきの子作品展」は今年度中止としました。

新型コロナウイルスの感染症の影響で、数多くの学校行事が中止または縮小となっていますが、修学旅行につきましては、小中学校の最終学年にとって、大きな思い出となるものであり、校長会とも十分検討を重ね、中学校は日程を1泊2日に短縮し、移動方法はバスとし東京へは行かないとすること。小学校は1泊2日で日程及び

方面に変更はありませんが、小中学校とも、宿泊場所や食事、観光・体験については、感染のリスクである3つの密（密閉・密集・密接）を回避する対策を十分にすることとして、日程及び行程を検討しています。中学校は9月から11月に、小学校は11月に実施を予定しています。

今年度の夏季休業は、8月6日から8月19日までの14日間です。本来の夏季休業を短縮した期間の熱中症対策につきましては、涼しい服装で登校するようによようにする、中学校は体操服登校を可とする、日傘や帽子の利用を可とする、ネックスカーフ・冷却タオルなどの利用を推奨する、カバンを軽くするため家庭で学習しない教科書などは学校に置いておさせる、登下校中マスクをつけないことも可とすることなどとし、保護者に周知しました。また、小学校で通学時間が30分程度かかる場合、通学路上の途中の店舗や事務所などに休憩所を依頼し、児童が途中で休憩できる場所を設定することを計画しています。

新型コロナウイルスの感染者が首都圏で増加しています。特に東京では、医療提供体制の強化が必要である状況となっています。広がり注意しつつ、自分たちにできる予防を確実に実施していかなければなりません。

教育長

1 議題

(1) 愛知県教科用図書採択地区の適正規模化に係る意向確認について

竹田委員

尾張東部教科用図書採択地区協議会とはどのような組織なのか。

学校教育課主幹

9つの採択地区に分かれており、当市は尾張東部採択地区に属しております。採択協議会のメンバー構成は、各市町から教育委員会1名、校長代表1名、教諭代表1名の計3名とPTA代表2名、総計35名です。

教育長

採決の結果、全員一致で「資料のとおり」決定。

教育長

(2) 令和3年度使用小中学校教科用図書の採択について

浅井委員	採択にあたってどのような観点で調査が行われたのか。
学校教育課主幹	<p>調査は校長、教頭が研究部長として1名、教諭が6名、計7名の研究員で行っており、その主な5つの観点を紹介します。</p> <p>①新学習指導要領の主旨を踏まえた内容か。</p> <p>②愛知の教育の基本理念に則しているか。</p> <p>③児童の発達段階を考慮し、その分量や内容が適切に選択されているか。</p> <p>④児童が深く考えることができ、多面的、多角的な見方や考え方ができるようになっているか。</p> <p>⑤印刷の鮮やかさ、文字の大きさ、色彩はどうか。丈夫であるか。</p>
大野委員	新学習指導要領にある「主体的・対話的な深い学び」について、どのような工夫がされているのか。
学校教育課主幹	<p>話し合いやグループ学習等様々な工夫を設定しています。</p> <p>また、知識や技能を着実に習得するとともに、それぞれの教科のよさを感じ、教科による見方や考え方を働かせながら、探究の活動を通して、深い学びにつながる思考力、判断力、表現力を育てていけるよう段階的に内容を構成しており、発展的な学習がうまくできるようにつくられているところが大きな特徴になります。</p>
小塩委員	オンライン授業やICTの活用が課題でもあるが、教科書においてはどのように反映されているのか。具体的には、閲覧した教科書に付属していたCDは子供たち全員配付なのか。また、QRコードはどのように活用されていくのか。
学校教育課主幹	QRコードを読み取ると、動画が再生され、音読を聞くことができるなど、子どもたちが自分で主体的に学習でき、家庭でも学習できるようになっています。CDについては、生徒の教科書に付属しているものではなく、教師が使用するデジタル教科書です。今後、ICT環境が整備されるに伴い、学習者用のCDや授業中でのQRコードの活用を検討していきます。
大野委員	英語の教科書において、小学校5年生、6年生から中学生との接

続はどのような工夫がされているのか。

学校教育課主幹 次年度は、小学校で英語を学んだ子供が初めて中学校へ入学してきます。どの教科書も単元の目標が明確で、小学校での習得事項との比較がわかりやすくなっています。今回、小学校と同じ出版社が選定されており、小学校と中学校との接続を意識したイラストやアイコンが採用されていたり、QRコードの活用の仕方が同じだったり、小学校から続けて使いやすいようになっています。

浅井委員 道徳について、従来と同じ教育出版にされたということだが、他の出版社と比較し特に優れている点はなにか。

学校教育課主幹 生活に則した教材が多く、人間として生き方について深く考えさせる構成になっており、主体的に学習に取り組めるよう工夫がされています。巻末に活躍した人の言葉が掲載されており、さらに、授業の最後に授業の感想を書き込めるスペースがあり、振り返りがしやすい点で優れています。

小塩委員 音楽の教科書について、器楽が変更になった理由を教えてください。

学校教育課主幹 段階的に技能が身につくように明確な狙いのもと取り組みやすい教材が配置されていると聞いています。

1時間の授業の流れも、導入において基本的な奏法、合奏を含めた展開、最後にまとめの曲を演奏し、見通しをもった器楽の授業ができる構成になっています。また、日本の伝統や文化の継承につながる和楽器についても、わかりやすく多種取り上げ、口唱歌を示すなど、外国との楽器の違いが分かりやすく説明されています。

竹田委員 今年度と同じ教科書会社が多いがその理由はなにか。

学校教育課主幹 5つの観点に沿って研究員が調査研究し、採択協議会の委員が比較検討した結果、同じ出版社によるものが、愛知の教育や本地区の教育課程に最も適していると判断したことによるものです。

大野委員	製本や印刷について工夫されたことがあれば教えてほしい。
学校教育課主幹	見やすくするため大型化がされていますが、紙を薄くしつつも強く、長年の使用にも耐えうるよう非常に工夫されています。また、印刷技術も改良され写真や資料も鮮明になっています。
	2 報告
	(1) 令和2年第4回市議会定例会について
大野委員	登下校の熱中症対策について、下校時の休憩場所を設けるということはいい方法だが、どのくらいの学校で設置するのか。
学校教育課長	片道30分以上かかる児童生徒がいる学校に事前調査し、18校から57事業者への協力要望があったことから、商工会議所と青年会議所と商店街連合組合に協力依頼をするとともに、個別に協力依頼を行いました。
大野委員	P T Aが見守りをしている学校もあると聞いており、保護者に協力を依頼するなど、多くの目で見守り活動をしたほうが良いと思う。
学校教育課長	委員のご指摘どおりなので、さらに、普段見守り活動をしていただいている地域のおじさん、おばさん、子ども110番、ポニターさんにもご協力を依頼しています。ただ、高齢の方が多いので、お願いした方々が熱中症になることを危惧しています。また、今後8月1日号の広報春日井の配付の際に、町内会に回覧文をお届けし、地域の方々にも協力を呼び掛ける予定です。
小塩委員	子どもたちの学習の遅れへの対応について、子どもは友達との関わりの中で成長することから、コロナ禍においてソーシャルディスタンスを取りながら友達と関わることは難しいと思うが、具体的にどのような取組を行うのか。
教育部長	コロナ禍という機会をとらえ、ソーシャルディスタンスを取る学

校生活の中にあっても、子どもたちが自分たちの頭で考え、主体的に判断し、問題を解決する能力を身につけさせる取組を進めていきます。

大野委員            コロナ禍における消毒について、先生の負担軽減のため、教室等の消毒作業を業者に委託してほしい。

教育総務課長        業者委託は消毒業者が確保しづらいなどいろいろな問題がありますので、他の方法も検討しているところです。

学校教育課長        藤山台小学校では、地域連携協議会がボランティアを募集し、月曜日と木曜日の授業後に学校内の消毒を今週から始めました。いろいろな方向性を検討していきたい。

○参考資料について

浅井委員            スクールサインについては、6月22日から開始され70件の実績があったと新聞報道にあった。1か月で成果があり、たいへん良いことだと思う。県下では春日井市は2か所目だが、全国的な取組なのか。

学校教育課主幹      川越市などで既に始めていると聞いています。

大野委員            2ページの教育委員会後援について、多治見音楽コンクールの内容はなにか。また、どのようなコロナ感染症対策がとられているのか。

文化・生涯学習課長      ピアノとバイオリンのコンクールで、8月27日、28日にレッスン、29日にコンクールを開催します。感染症対策は三密を避け、きちんと対応することを確認しています。

大野委員            他の後援についても、感染症対策について確認しているのか。

教育総務課長        確認しています。

大野委員	例年の夏休みの期間中に、今年は給食が提供されることになる。暑い中、学校の配膳室にはクーラーが無いため、食品の衛生管理が心配である。配膳室の衛生対策について教えてほしい。
学校給食課	体育館のスポットクーラーを借り利用することで、配膳員の健康に配慮しており、また、おかずやごはんの腐敗防止にもなっています。導入に向け、7月17日の配膳業務終了後には大掃除を予定しています。
教育部長	夏休みの給食として、傷みにくい献立とするなど工夫しています。
学校給食課長	加熱した後、冷やして提供するものは傷みやすいため、献立から外すなどしています。